



UG5000W – 溶剤系タンク

標準操作手順

事前洗浄:

- ・スプレーガンをエアラインから取り外し、カップを外す。
- ・塗料流路に溶剤をスプレーし、廃溶剤を廃棄用容器（別売）に排水する（右側の写真参照）。通常のカップを使用している場合は、塗料を廃棄用容器に排水する。



スプレーガンの洗浄準備:

- ・エアキャップを 2 回回して緩める。
- ・右側の写真に示す通り、トリガーロックスプリング（部品番号 120-350）を使用し、トリガーを開いた位置で固定する。



トリガーロックスプリング

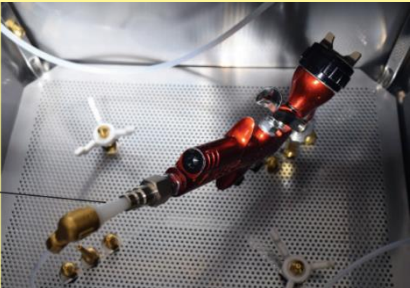


トリガーロックスプリングが正しい位置にある

スプレーガンのエア流路への溶剤の侵入を防ぐため:

- ・白色プラスチック製のプラグをスプレーガンのエアフィッティングに挿入する。エアフィッティングを取り外した場合は、トリガーロックスプリングに付属のローレットナットをスプレーガンのエア流路に取り付ける。

エアプラグ
(140-230)



洗浄タンクへのスプレーガンの設置:

- ・エアキャップがコーナーを向くように、スプレーガンを洗浄タンク内のノズルエクステンションに設置する。スプレーガンに最も適合するノズルエクステンションを選択する。洗浄タンク内には固定型ノズルエクステンションがあり、アクセサリキット内にはプッシュオン式エクステンションが収納されている。

ノズルエクステンション



洗浄サイクル:

- ・洗浄タンクの蓋を閉め、「オートウォッシュタイマー」を時計回りに回して洗浄を開始する。洗浄サイクルには約 60 秒かかる。
- ・「エアリンス」ボタンを約 2 秒間押し続け、洗浄溶剤を排出する。
- ・「クリーンリンス」ボタンを約 2 秒間押し続け、クリーンな溶剤 100cc をジェットからスプレーガンに送ってすすぎる。溶剤の消費を最小限に抑えるため、クリーンリンスの溶剂量は 100cc に制限されている。
- ・すすぎポンプが再充填されるまで、クリーンリンスを再使用する前に 30 秒待つ。
- ・「エアリンス」ボタンを約 2 秒間押し続け、スプレーガンをエアリンスする。
- ・スプレーガンの洗浄が完了したら、タンクからガンを取り出し、拭いて乾かす。スプレーガン及びカップを洗浄タンク内に保管しない。

フロースルーブラシの使用

- ・スプレーガン洗浄機に飛び散った塗料を洗浄する。
- ・フットペダルを踏み、洗浄溶剤をブラシに送ってスプレーガンを洗浄する（右側の写真参照）。
- ・溶剤の流量は工場出荷時に設定されているが、左側の「ブラシフローコントロール」を使用して調整可能（最も右側の写真参照）。
- ・流量を増やす場合は、ロックナットを緩め、ダイヤルを反時計回りに回転させた後、ロックナットを締める。



オートウォッシュタイマー

押す

エアリンス

押す

クリーンリンス



フロースルーブラシ



ブラシフローコントロール

詳細な説明については、ユーザーマニュアルまたはユニラム公式ウェブサイト（<https://uniram.jp/>）の「テクニカルサポート（Technical Support）」欄に掲載されたユーザーマニュアルを参照。



UG5000W - 水系タンク 標準操作手順

事前洗浄:

- スプレーガンをエアラインから取り外し、カップを外す。
- 使い捨てカップアダプターに水をスプレーし、トリガーを引いて廃水を廃棄用容器（別売）に排水する（右側の写真参照）。

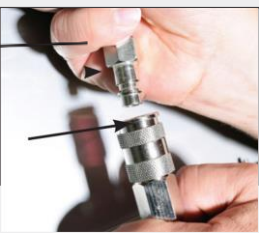


洗浄準備:

- 凝集排水バルブのハンドルを閉じた位置にする（右側の写真参照）。
- ホースラインのクイックコネクトをスプレーガンのエアフィッティングに接続する（最も右側の写真参照）。



スプレーガンの
エアフィッ
ティング
ホースライン



水系ガンを使用した塗料流路のフラッシュ:

- セレクターバルブのハンドルを「水系ガン（Wash Gun）」の位置にする（右側の写真参照）。
- フットペダルを踏み、スプレーガン及び水系ガンのトリガーを引くと、加圧された水が塗料流路を通過する。スプレー収容チャンバーによりスプレーが収容される。
- 塗料流路を洗浄するため、約 20 秒間水を流し続ける（最も右側の写真参照）。



セレクト
ーバルブ



スプレーガン
の流体流路

水系ガン

スプレー収容チ
ャンバー

フロースルーブラシを使用したスプレーガンの洗浄:

- セレクターバルブのハンドルを水平位置にし、フットペダルを踏んで加圧された水をブラシに送る。
 - ブラシフローコントロールを使用して水量を調整する（最も右側の写真参照）。
- 流量を増やす場合は、ロックナットを緩め、ダイヤルを反時計回りに回転させた後、ロックナットを締める。



フロースルーブラシ

フローコントロール

スプレーガンの乾燥:

- スプレーガンのトリガーを引き、ブローガンを使用して塗料流路を乾かした後、スプレーガンの外側を乾かす。

水のリサイクル:

洗浄タンクの下の水用パールに水が残っていない場合は、汚水のリサイクルを行う時期です。

- ワークスクリーンを取り外す。凝集剤 COAG-KLEEN をスコップ 2 杯分、汚水全体に均一に撒く。蓋を閉め、凝集タイマーを最大限に回す。タイマーが終了したら 2 分間待ち、再度タイマーを 1 分の位置まで回す。
- 注記：凝集が進行するにつれ、水面下の水は透明になる。凝集排水バルブを開き、汚水を排水してろ過する。水系ガンでタンクを洗浄し、ワークスクリーンを拭き取って再度挿入した後、排水バルブを閉める。タンク底部のエアジテーターが平らに置かれていることを確認する。
- 残骸が付着した 2 つのフィルターを取り外し、約 20 分間「乾燥」させておく。残骸が「乾燥」すると、オートミールのような質感になる。地域の環境基準に従って残骸を廃棄する。
- ろ過後の水が清浄でない場合は、マニュアルの「トラブルシューティング」の項を参照。
- 処理後の水は、触れたときに「ぬるぬるした」感触になるまで再利用できる。その後は地域の環境基準に従って廃棄する。新しい水を補給する場合は、フィルターホルダーの底部に達するまで補給する。
- フィルターは再利用できる。必要に応じて交換する。



凝集タイマー

一次フィルター



水系パール



UG5000W

月次メンテナンス

手順:

1. 溶剤洗浄パール及びクリーンリンスパール内の溶剤レベルを確認する。洗浄パールの液量が 75% 以下の場合は 75% の位置まで補充し、クリーンリンスパールの液量が 50% 以下の場合は 100% の位置まで補充する。洗浄後のスプレーガンにべたつきがある場合、または 100 回洗浄を実施した場合は、以下の手順（A）に従って洗浄パール内の溶剤を交換する。
2. 洗浄パール内に設置されたステンレス鋼製金属フィルター（部品番号 104-4310S）を洗浄する。以下の手順（B）に従う。
3. 溶剤洗浄タイマー、すすぎポンプ及びブラシの作動を確認し、トリガークリップ（部品番号 120-350）が存在するか確認する。
4. 水系ガン及びブラシの作動を確認する。水系タンクで使用する水路を洗浄する。以下の手順（C）に従う。
5. 洗浄添加剤 AQUA-KLEEN（部品番号 102-8200）、凝集剤 COAG-KLEEN（部品番号 102-8300）、一次フィルター（部品番号 102-8125）及び二次フィルター（部品番号 102-8126）の在庫を確保する。
6. 溶剤洗浄タンク及び水系洗浄タンクを洗浄する。必要に応じて、ワイヤ製クリーニングツールを使用してすべてのジェットを洗浄する。
7. 凝集手順を実施し、必要に応じてフィルターを洗浄または交換する。

(A) 洗浄溶剤の交換手順

- クリーン溶剤パールからすすぎポンプを取り出し、クリーンパールをキャビネット内に戻す。



溶剤排水バルブ

溶剤洗浄パール



排水バルブ

排水ホース



溶剤洗浄パール



排水ホース
フィルター付き吸入チューブ

フィルター付き吸入チューブ

- 上記 2 番目の写真に示す通り、排水バルブを閉める（水平位置）。洗浄パールから排水ホース及びフィルター付き吸入チューブを取り外す（3 番目及び 4 番目の写真参照）。
- キャビネットから溶剤洗浄パールを取り出す。使用済みの洗浄溶剤を廃棄ドラムに注ぐ。洗浄パールに排水ホース及び吸入チューブを取り付け、洗浄パールをキャビネット内に戻す。排水バルブを開け、洗浄タンクに溶剤を注入し、洗浄パールの液量が 75% の位置に達するまで満たす。クリーンリンスパールをキャビネット内に戻し、排水ホースを洗浄パールからクリーンリンスパールに移動させる。クリーンタンクに溶剤を注入し、クリーンパールの液量が 100% の位置に達するまで満たす。排水ホースを洗浄パールに戻し、クリーンリンスパールにすすぎポンプを取り付ける。排水バルブが開いた位置（垂直）にあることを確認する。

(B) 溶剤洗浄パール内の金属フィルター洗浄手順：

- 取り外し可能な金属フィルターは、洗浄パール内部の吸入チューブ先端に取り付けられている（下記 1 番目の写真参照）。このフィルターは、残骸がポンプ及び洗浄タンクに侵入するのを防ぐ役割をする。
- キャビネットから洗浄パールを取り出し、下記 2 番目の写真に示す通り吸入チューブを取り外す。
- チューブから金属フィルター（部品番号 104-4310S）を取り外し、クリーンな溶剤が入った混合カップで金属フィルターを洗浄する（下記 3 番目の写真参照）。フィルターは手で締めるだけとする。



溶剤洗浄ペール

金属フィルタ

溶剤中での金属フ
ィルター洗浄



(C) 水系ガン及びブラシ用水路の閉塞解除手順:

- 1. セレクターバルブを「ブラシ（Brush）」の位置にする。
- 2. 右側の写真に示す通り、入水路チューブを水系ペールから取り出す。
- 3. スプレーガン洗浄機に接続していないブローガンを使用し、
入水路チューブにエアを吹き込むと同時にフットペダルを踏み、
ブラシへの水路内の残骸を除去する。
- 4. セレクターバルブを「水系ガン（Water Gun）」の位置にし、
手順 2～3 を実施する。

建物のエア供給源に
接続したブローガン

入水路チューブ